

平成29年 9月 1日

春日・大野城・那珂川消防本部

警防課警防救急係



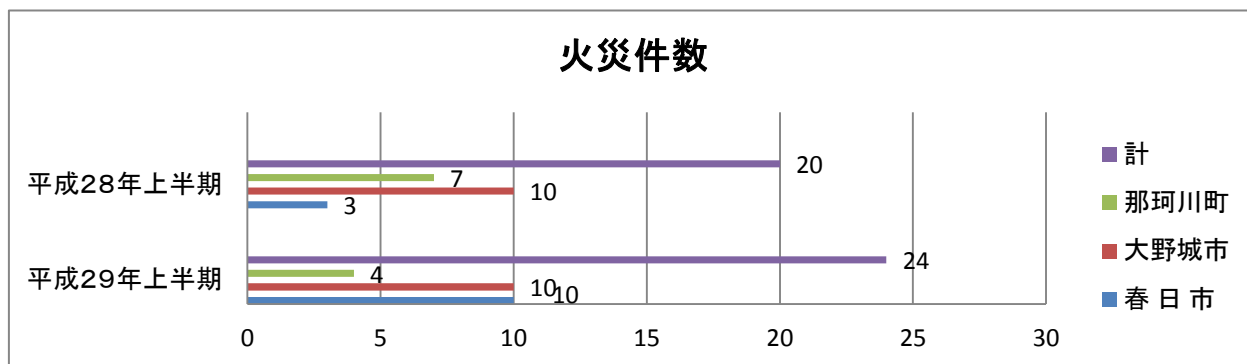
平成29年上半期の火災・救急・救助概要(速報)

平成29年1月1日から6月30日まで

1 火災の概要

(1) 火災件数

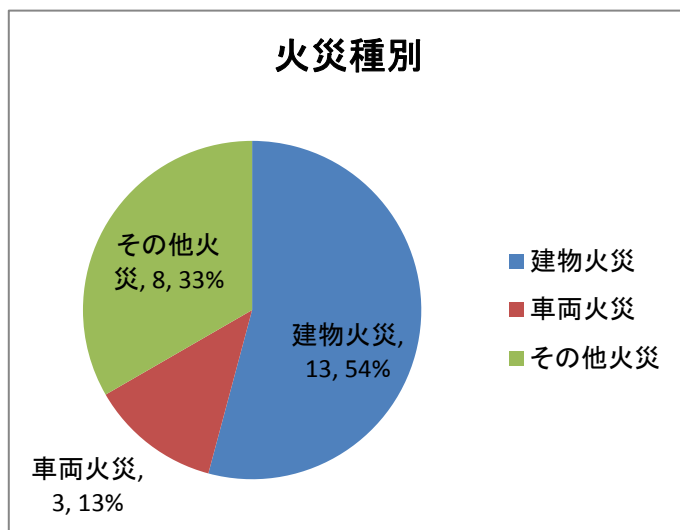
平成29年上半期中に発生した火災件数は24件であり、これは前年上半期と比較して4件の増加である。これを市町別に比較すると、春日市は10件で前年上半期より7件増加、大野城市は10件で前年上半期と同件数で増減なし、那珂川町にあっては4件で前年上半期より3件減少している。



(2) 火災種別

火災件数24件の内訳は、建物火災13件(全体の54.1%)が最も多く、次いでその他火災の8件(同、33.3%)、車両火災3件(同14.2%)となっている。

前年上半期と比べ、建物火災が2件増(18.1%)、車両火災が2件増(33.3%)、その他火災は8件で増減なしである。



(3) 焼損面積

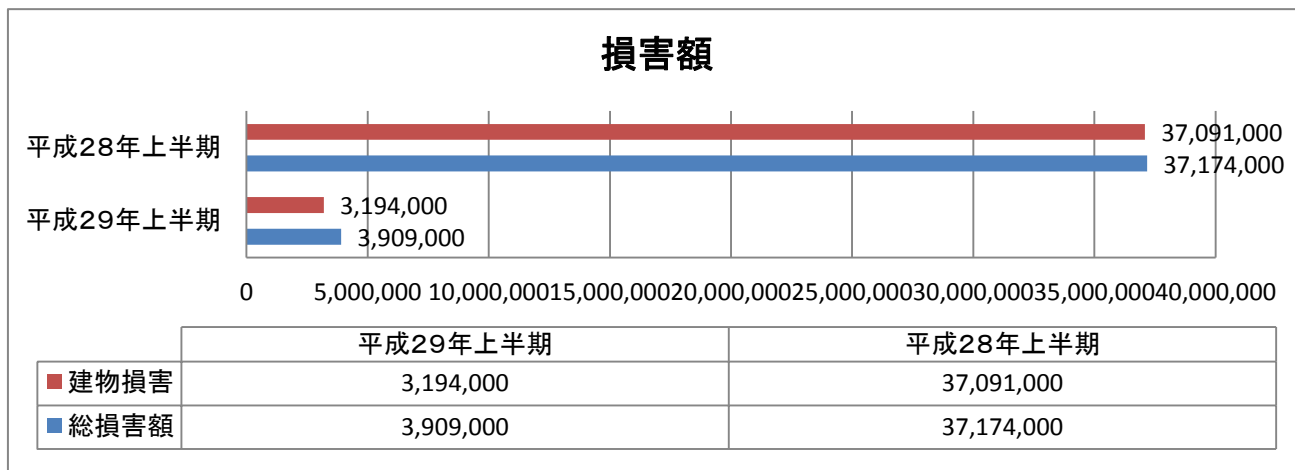
建物火災において焼損した面積の合計は90㎡で、前年上半期の321㎡と比べ231㎡(71.9%)の減少となっている。

なお、大幅に減少した要因は前年上半期と比べ、建物火災件数は2件増加しているが全焼火災及び半焼火災が0件で、部分焼火災やボヤ火災が多かったためである。

(4) 損害額

火災による総損害額は3,909千円で、前年上半期の37,174千円と比べ33,265千円(89%)の減少となっている。

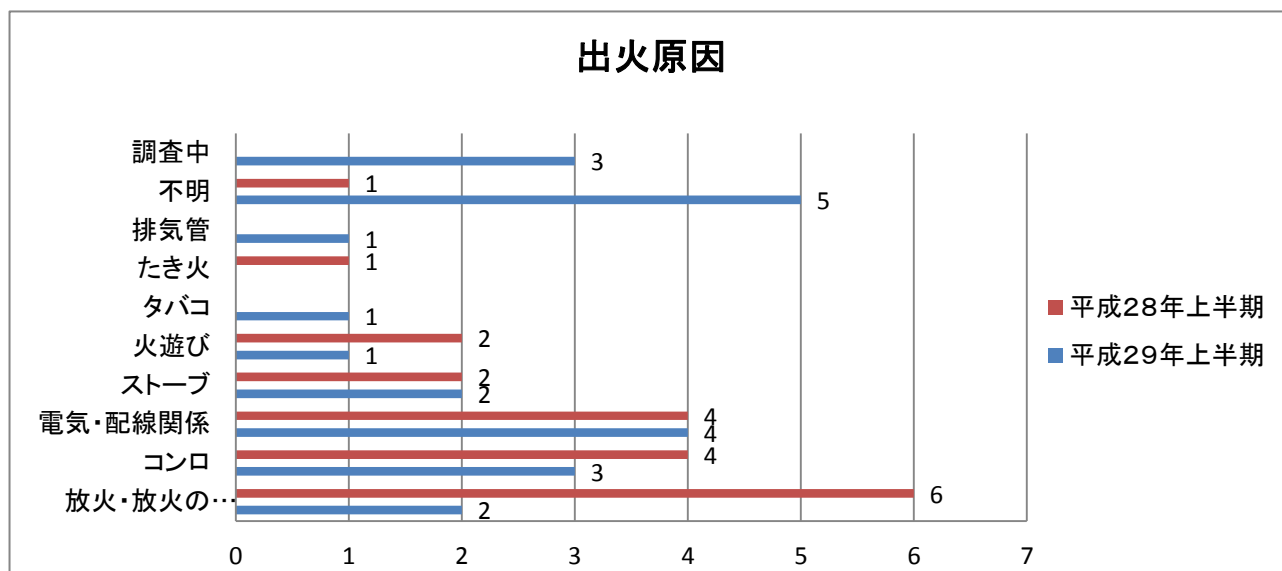
なお、前年の損害額が多かった要因は、総損害額の3分の2以上を占める工場火災の発生によるものである。



(5) 出火原因

出火原因上位は「電気・配線関係」4件、「コンロ」3件、「ストーブ」、「放火・放火の疑い」がそれぞれ2件となっている。

前年上半期の出火原因上位は「放火・放火の疑い」6件、「電気・配線関係」、「コンロ」がそれぞれ4件、「ストーブ」、「火遊び」がそれぞれ2件となっている。



(6) 火災による死者・負傷者

前年上半期同様に、火災による死者は無しである。

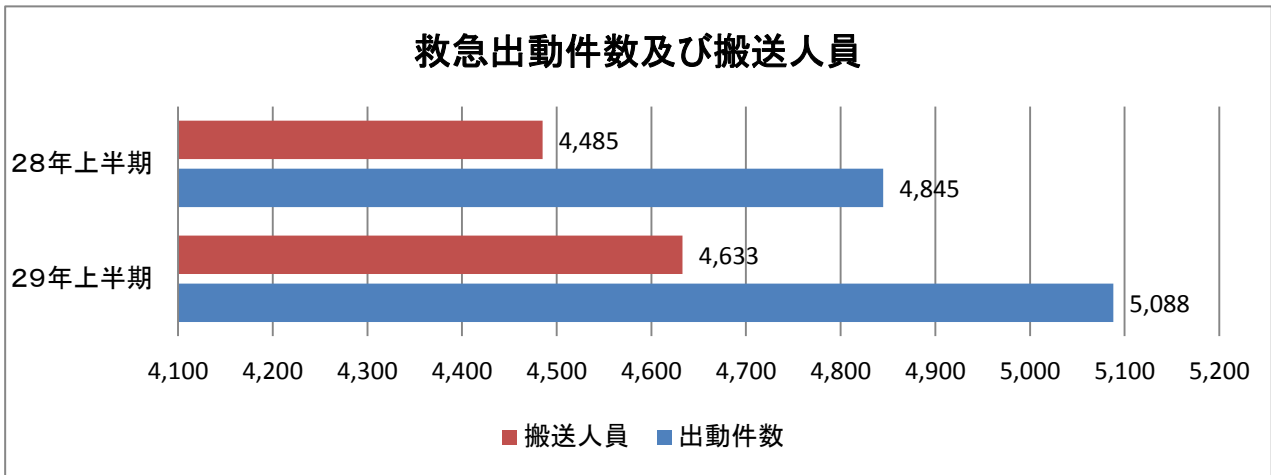
火災による負傷者は4人で、このうち3名は建物火災、1名はその他火災で負傷している。

2 救急の概要

(1) 救急出動件数及び搬送人員

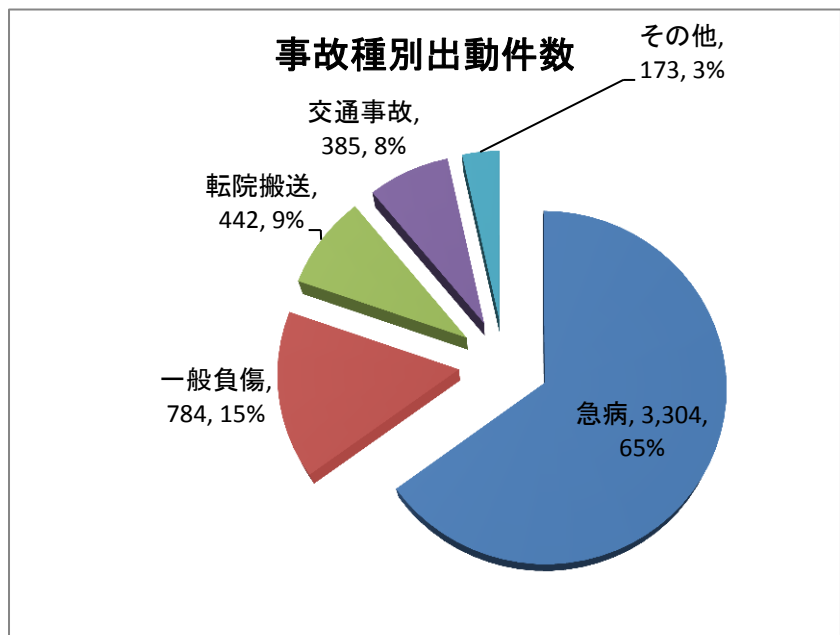
平成29年上半期中の救急出動件数は5,088件で、前年上半期の4,845件と比べ243件(5.0%)増加し、1日平均約28件出動している。救急搬送人員は4,633人で、前年上半期の4,485人と比べ148人(3.3%)増加し、管内住民の57人に1人が救急車を利用したことになる。救急搬送人員は年々増加しており、前年1年間では9,023人が搬送され管内住民の29人に1人が救急車を利用したことになる。

市町別の救急出動件数は、春日市2,186件、大野城市1,878件、那珂川町1,021件、管外3件となっている。



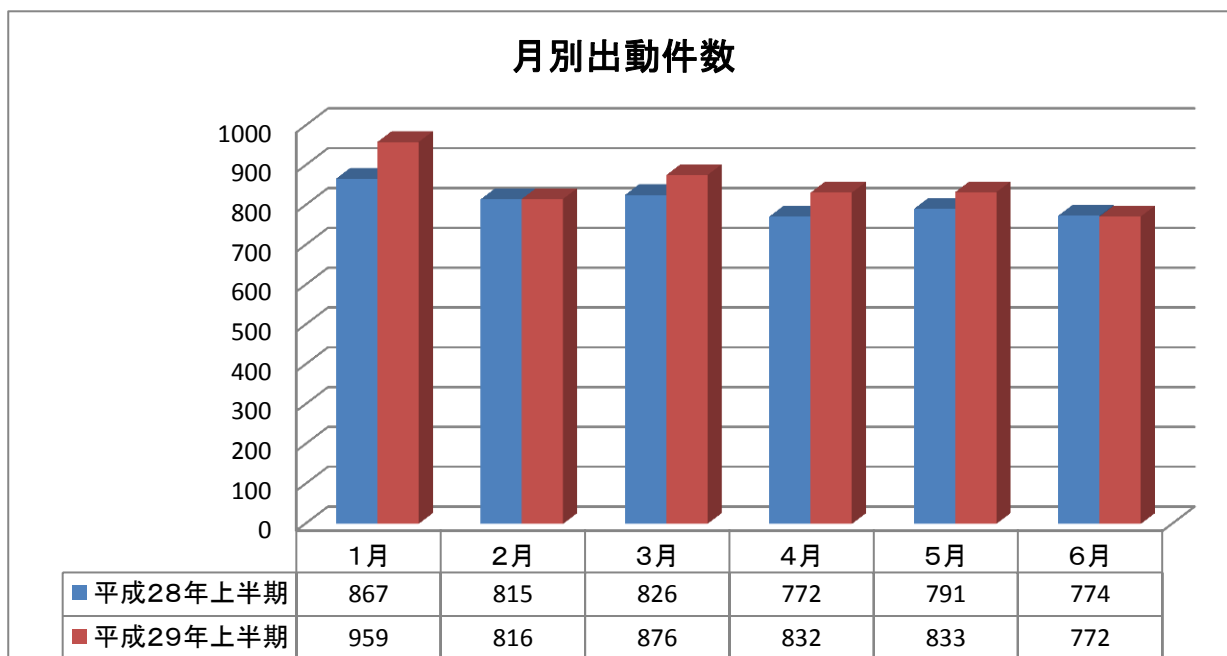
(2) 事故種別出動件数

事故種別では、急病による救急出動が3,304件(65.0%)と最も多く、次いで一般負傷784件(15.4%)、転院搬送442件(8.7%)、交通事故385件(7.6%)、その他173件(3.4%)件となっている。



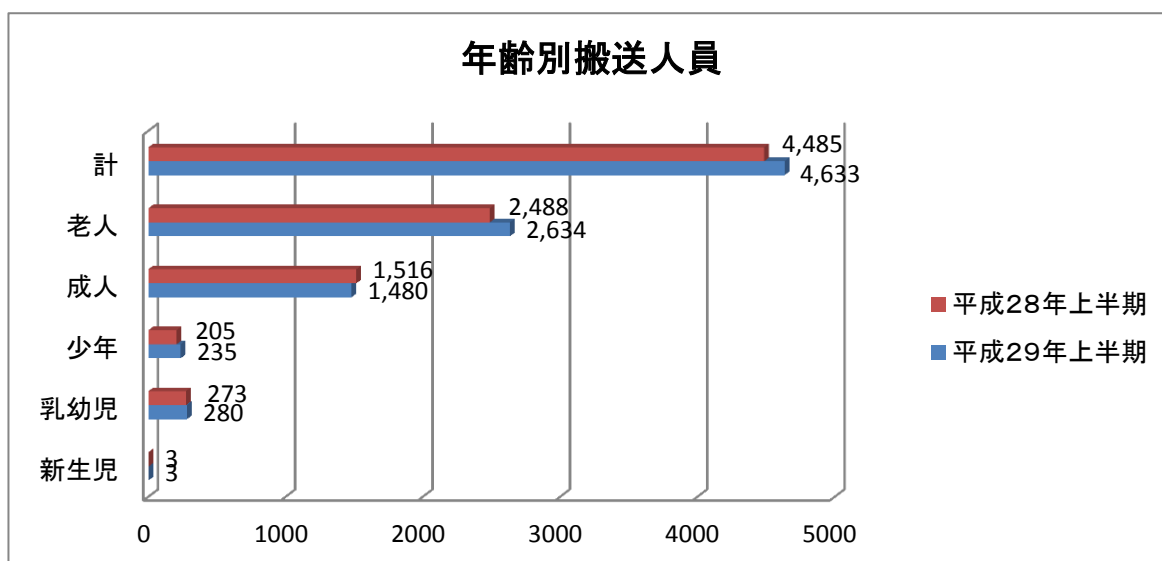
(3) 月別出動件数

救急出動件数を月別で見ると、1月が959件で最も多く、次いで3月が873件となっている。前年上半期と比べると、1月・2月・3月・4月・5月が増加し、6月が減少している。



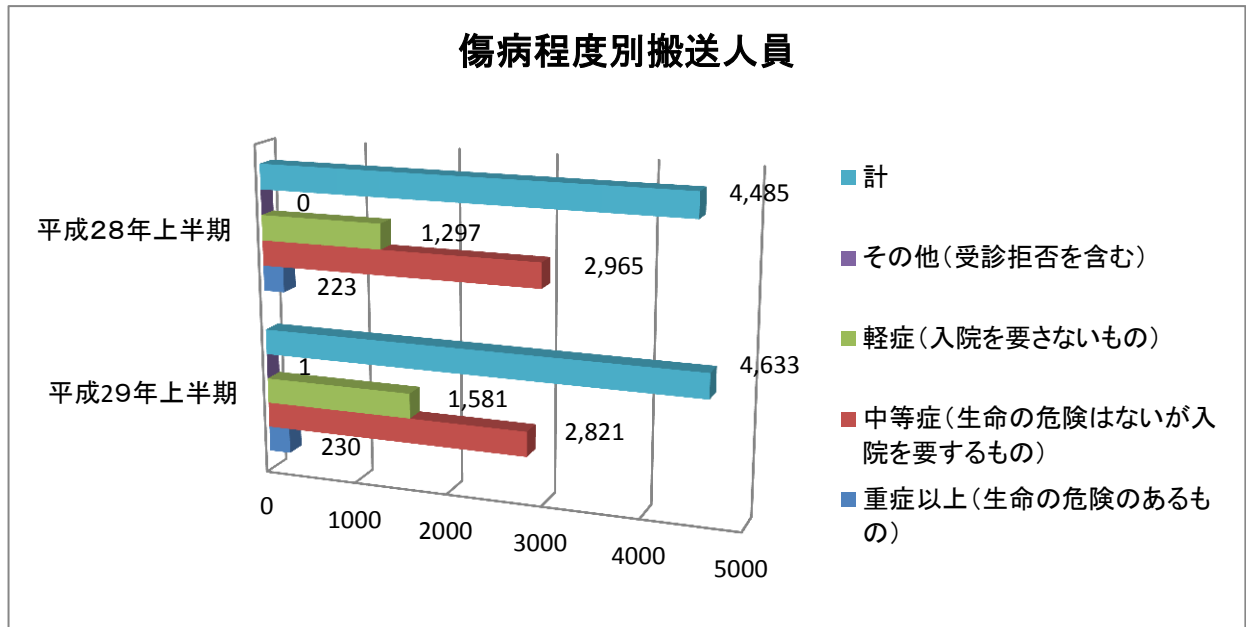
(4) 年齢別搬送人員

搬送人員を年齢別で見ると、高齢者(65歳以上)が2,634人(56.9%)で、前年上半期と比べると146(5.9%)増加しており、成人(18歳以上65歳未満)が1480人(31.9%)で、前年上半期比36人(2.4%)の減少、少年(7歳以上18歳未満)が235人(5.1%)で前年上半期比30人(14.6%)増加している。乳幼児(28日以上7歳未満)は280人で、前年上半期比7人(2.6%)の増加、新生児(生後28日未満)については、前年上半期と同数で増減なしとなっている。



(5) 傷病程度別搬送人員

平成29年上半期の搬送人員を傷病程度で見ると、軽症は1,581人(34.1%)、中等症は2,821人(60.9%)重症以上は230人(5.0%)となっている。
入院を要しない軽症者の割合は、全体の3割以上を占めている。

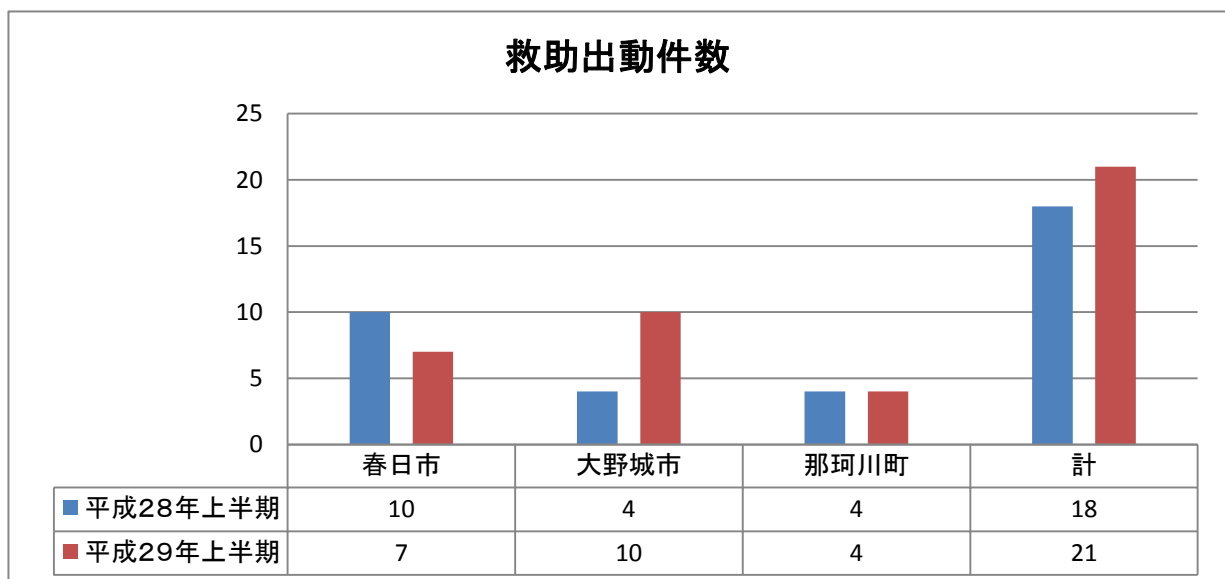


3 救助の概要

(1) 救助出動件数

平成29年上半期の救助出動件数は21件で、前年上半期の18件と比べ、3件(16.7%)増加している。

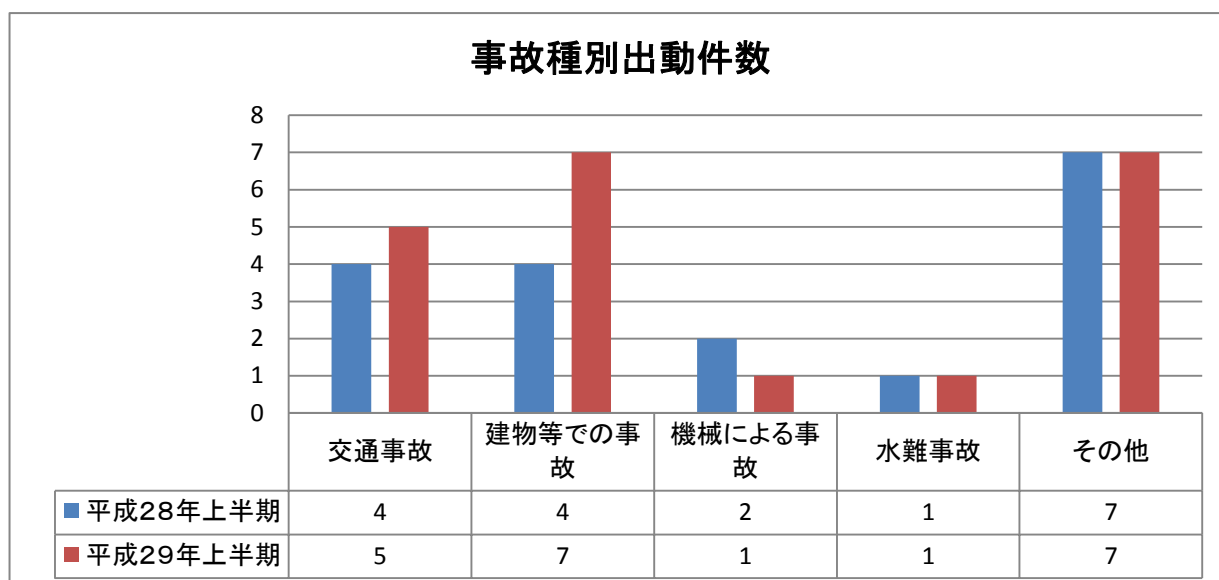
なお、市町別の出動件数は、春日市7件、大野城市10件、那珂川町4件となっている。



(2) 事故種別出動件数

事故種別では、建物等での事故7件(33.3%)及びその他7件(33.3%)が最も多く次いで交通事故によるものが5件(23.8%)、機械による事故1件(4.8%)、水難事故1件(4.8%)となっている。

前年上半期と比べ建物等での事故3件増(16.7%増)、交通事故1件増(5.6%増)機械による事故は1件減(5.6%減)、水難事故及びその他は増減なしとなっている。



(3) 救助人員

平成29年上半期の救助人員は15人(2人減)で、交通事故3人(1人減)、建物等での事故6人(4人増)、機械による事故1人(1人増)、水難事故1人(増減なし)その他4人(6人減)となっている。

